

高浜市の未来を創る市民会議 第2期が始動します!

私たちの愛するまち高浜市を、未来へとつないでいくために…。

高浜市では、市民のみなさんとともに描いた“まちづくりの設計図”である「第6次高浜市総合計画」に基づいて、市民の皆さんが主役のまちづくりを進めています。

「描く」から「創る」へ。「高浜市がこんなまちになったらいい!」、「高浜市をこんなまちにしていきたい!」といった思いやアイデアを語り合い、市民のみなさんと市職員が力を合わせて実現に向けて取り組んでいこうと、昨年度から「高浜市の未来を創る市民会議」を立ち上げ、総合計画の「実行」と「点検・確認」に取り組んできました。

2期目となる今年度は、総合計画に掲げた目標に向かってきちんと取り組みの効果が表れているか、目標の達成状況などを点検・確認する作業が本格的に始まります。

そこで、毎月15日号で、市民会議の様子や総合計画の推進状況などについて、紹介をしていきます。

今回は、市民会議の役割や意義・効果について、紹介します。



市民会議ってどんなことを行うの?

第6次高浜市総合計画推進会議 (2か月に1回開催)

市民会議と行政をつなぐパイプ役

- ・市民会議の進め方について協議する。
- ・市民会議の各分科会から上がってくる「点検・確認結果」や「事業の見直し・改善案」、「アクションプランの実行成果」などをとりまとめ、市長へ提言する。

〔構成〕12人

中川幾郎会長(帝塚山大学大学院教授)、市民会議の各分科会の市民リーダー、副市長

点検・確認結果や実行成果などを持ち寄る

高浜市の未来を創る市民会議 (月1回開催)

総合計画の「点検・確認」「実行」を行う作業部会

テーマごとに分科会を編成し、市民と行政の協働により、総合計画の目標達成に向けた点検・確認と実行を行う。
(※平成23年度は市民・市職員120人で構成)

【点検・確認】<上期>

- ・総合計画の基本計画に掲げた14目標の達成度や、アクションプランの実効性を点検・確認する。
- ・目標の達成に向けて、事業の見直し・改善に対する意見・アイデアを出す。

【アクションプランの実行(協働)】<下期>

総合計画の基本計画に掲げた目標の達成に向けて、アクションプランの中から市民に関係の深いテーマを取り上げ、市民と職員と協働でアクションプランの実行に取り組む。

市長へ提言書などを提出する



提言書の提出
実行成果などの報告

提言に対する行政の検討結果報告を聞く



※写真はいずれも平成23年度の様子

行政の検討結果を報告

市民と行政が一緒に、総合計画の実行と点検・確認を進めていくと、こんな効果が…



- ①市民目線のアイデアを出していただくことで、行政職員が見落としがちな視点を取り入れ、市民の皆さんにとってより望ましい事業を展開していくことができます。
- ②行政活動に一定の緊張感を保つことができます。
- ③市民と行政はお互いに「まちづくりのパートナー」という意識が高まっていきます。
- ④地域のまちづくりに積極的に関わろうという意識を持った市民が増えていきます。

◆総合計画や市民会議の内容を、市公式ホームページに掲載しています。 <http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku/>
◆市民会議や推進会議は傍聴することができます。日時・場所など詳しくは問い合わせください。

問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111 (内線339)